

世論 信

間で四百四万件減った。同期間で約一・六倍の一億七千七百七十三万件に増えた携帯電話の普及により、固定は「留

平素より格別
このたびは
引き起こし
6月19日(土)
ましても、そ
ことを心より

「X」
で分かること」と話す。
世論調査を取り巻く状況は
厳しい。コンピューターが電
話をかけ続ける「オートコー
要」と語った。

「X」の追跡

し、世論調査などに関する国
際規格の認証を取って、質が
保たれていると示す努力が必
要」と語った。

安倍首相は改憲について、十八日の国会閉会後記者会見と二十日のインターネット番組で、「なんとか国民投票までいきたい」「必要なら(衆院解散総選挙で)国民の声を聞く」などと、来年九月の自民党総裁任期切れまでに実現したい意向を繰り返した。ただ、世はまだコロナ禍にあり、感染第二波襲来への警戒も忘れない。とても改憲の国民的議論をしている状況とは思えないのに、なぜ今訴えるのか。

(稲垣太郎、石井紀代美)

国会閉会後にアピール



国会閉会を受けて記者会見する安倍首相。18日午後、首相官邸で

「まだ一年三カ月時間が
ある。何とか任期中に国民
投票までいきたい」。二十
日夜に放送されたテレビ&
ビデオエンターテインメン
ト「ABEMA」のインタ
ーネット番組。対談した橋
下徹元大阪市長から憲法改
正の国民投票に「どうもっ
ていくか」と問われると安
倍首相はそう答えた。

橋下氏から改憲論議を進
めるため一衆院解散をせひ
やうて」と要請されると、
「必要とあらばどうもっ
なく国民の声を聞く」と改
憲解散さえおわせた。

意欲表明は、国会閉会を受
けた十八日の記者会見でも
あった。会見冒頭で「条文
案を巡る議論は残念ながら
国会でも全く進まなかっ
た」といったちをにじま
せ、質疑では一任期の間に
憲法改正を成し遂げたい」
などと三分半に及び熱弁を
ふるった。

改憲手続きを定めた国民
投票法改正案は二〇一八年
六月に提出されて以降、五
国会連続で継続審議。今国
会では自民党の二階俊博、
公明党の斉藤鉄夫両幹事長
が五月十九日に国会内で会
談し、成立を期す方針を確
認した。

これを受け、ツイッター
上では「#国民投票法改正
案に抗議します」などと反
対論が高まり、「コロナに
集中してよ」「どきどきに
紛れている出してくる
ね」などの投稿が続出し
た。この中では、通信販売
を手掛けるカタログハウス
(東京都渋谷区)のカタロ
グ誌「通販生活」が一九年

一月一日にホームページで
公開した意見広告動画「9
条球場」も拡散された。
動画は、日本民間放送連
盟が国民投票前のテレビC
Mの量的規制をしないと決
めている問題を指摘。資金
量が豊富な改憲派の野手が
グラウンド内を埋め尽く
し、護憲派の打者が圧倒的
な不利な状況で打席に立つ
様子を描いた。同誌の読み
物編集長平野裕二氏による
と、動画はこれまでに、百
万回以上再生されてきたと
いう。「国民投票に反対し
ているのではなく、CM量
規制などの不備を主張して
いる。動画が取り上げられ
たのはうれしい。CM問題
に多くの人が興味を持って
もらえれば」と話す。

こうした批判もあって
か、結局、今国会での実質
的な憲法論議は五月二十八
日に行われた衆院憲法審査
会の一回だけ。一方で、野
党が政府の新型コロナウイルス
感染症対策を監視する
ために要求した会期の大幅

安倍首相また「任期中に改憲」

なぜ今? コロナ禍なのに

工程表見えず「しらじらしい」

明日をしるべためのお
金が必要だとうきょうに
首相が発表したのがアベ
ノマスク配布。さらに、
星野源さんの曲に合わせ
ていわゆる「貴族動画」
を公表した。国民が本当
に必要とするものを認識
できずハズレの回答はか
り出す首相だが、はその
「任期中の改憲」はその
きわめつけた。(歩)

銘柄	終値	前日比
13F	723	▲1.0
14F	2369	▲1.0
15F	631	▲1.0
16F	631	▲1.0
17F	699	▲1.0
18F	1616	▲1.0
19F	800	▲1.0
20F	1746	▲1.0
21F	324	▲1.0
22F	1397	▲1.0
23F	423	▲1.0
24F	151	▲1.0
25F	121	▲1.0

銘柄	終値	前日比
26F	5770	▲1.0
27F	3295	▲1.0
28F	1045	▲1.0
29F	4050	▲1.0
30F	457	▲1.0
31F	1506	▲1.0
32F	501	▲1.0
33F	434	▲1.0
34F	1873	▲1.0
35F	1112	▲1.0
36F	1112	▲1.0
37F	1112	▲1.0
38F	1112	▲1.0
39F	1112	▲1.0
40F	1112	▲1.0
41F	1112	▲1.0
42F	1112	▲1.0
43F	1112	▲1.0
44F	1112	▲1.0
45F	1112	▲1.0
46F	1112	▲1.0
47F	1112	▲1.0
48F	1112	▲1.0
49F	1112	▲1.0
50F	1112	▲1.0

銘柄	終値	前日比
51F	1112	▲1.0
52F	1112	▲1.0
53F	1112	▲1.0
54F	1112	▲1.0
55F	1112	▲1.0
56F	1112	▲1.0
57F	1112	▲1.0
58F	1112	▲1.0
59F	1112	▲1.0
60F	1112	▲1.0
61F	1112	▲1.0
62F	1112	▲1.0
63F	1112	▲1.0
64F	1112	▲1.0
65F	1112	▲1.0
66F	1112	▲1.0
67F	1112	▲1.0
68F	1112	▲1.0
69F	1112	▲1.0
70F	1112	▲1.0

東証1部上場銘柄など

銘柄	終値	前日比
71F	1679	▲1.0
72F	1640	▲1.0
73F	1640	▲1.0
74F	1640	▲1.0
75F	1640	▲1.0
76F	1640	▲1.0
77F	1640	▲1.0
78F	1640	▲1.0
79F	1640	▲1.0
80F	1640	▲1.0
81F	1640	▲1.0
82F	1640	▲1.0
83F	1640	▲1.0
84F	1640	▲1.0
85F	1640	▲1.0
86F	1640	▲1.0
87F	1640	▲1.0
88F	1640	▲1.0
89F	1640	▲1.0
90F	1640	▲1.0

こちら特報部

「第2波対策に専念を」

確かに、コロナに明け暮れた通常国会の終わりに改憲を持ち出すのは、違和感しかない。

「ちょっとピントがずれてるんじゃないかと思っただ。コロナの第二波に警戒を強めるべき時期なのに、ここで改憲の話なのかって」。元北海道小樽市保健所長で医学博士の岡田立人氏も首をかしげる。

外岡氏によれば、米国では感染症対策の専門家が盛んに第二波への警戒を呼び掛けている。「米国では七、八月は感染者が減るが、九月には再び増えだして十月には第二波のピークが来るとまで言われている」

第二波に警戒が必要なのは、ウイルスが感染力も病原性もより強力に変異する恐れがあるため。一九一八年発生の「スペインかぜ」も第二波の方がはるかに致死率が高く、都市にとどまらず地方に広がった。「大都市より地方の方が医療体制は弱い。コロナの第二波が地方で猛威を振るった場合、どう医療体制を確保するのか。国は最

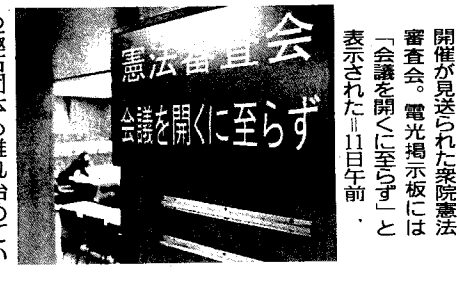
「ピントずれている」感と違和感 専門家



悪のシナリオを想定し、対策に専念する時期なのに改憲を言い出す。こんなことだと、市民は「コロナはもう大丈夫」と思ってしまう」

国会前で開かれた護憲派「5・3憲法集会」で掲げられた、憲法改正反対を訴えるメッセージ=5月3日午後

査では同条項を新設する改憲案について、賛成が51%となり、反対の47%を上回った。井口氏は「緊急事態条項の必要性を前面に押し出せば、国民が飛び付いてくると考えたのかもしれない」と語る。



開催が見送られた衆議院憲法審査会。電光掲示板には「会議を開くに至らず」と表示された。11日午前

もつとも、それに懸けるしかなくなったという側面もあるだろう。政治評論家の森田美氏は「これまで安倍首相の論調だった日経新聞までが一面で『ポスト安倍』というタイトルの連載を始めた。日本会議といった岩盤支持層と呼ばれ

支持率急落、ポスト安倍論議浮上...

「大都会より地方の方が医療体制は弱い。コロナの第二波が地方で猛威を振るった場合、どう医療体制を確保するのか。国は最悪のシナリオを想定し、対策に専念する時期なのに改憲を言い出す。こんなことだと、市民は『コロナはもう大丈夫』と思ってしまう」

狙う？ 留めぎつな支持層 岩盤離れる

も新たな議論をしていきたい」と敵基地攻撃能力の保有に前向きな姿勢を示した。これも改憲とセットでのアピールなのか。法政大名教授の五十嵐仁氏（政治学）は「首相は政治的なレガシーとして誇れるものがない。結党以来誰も成し遂げられなかった改憲をやってみたいのだから」と、レガシーがないゆえの暴走を懸念する。

Table with multiple columns containing stock market data, including indices like Nikkei 225, TOPIX, and various sector indices like Chemicals, Machinery, and Disposal. It also includes a section for bank rates (銀行).

話題の発掘